

平成27年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	丸山 孝幸
全体計画		平成27年度	～	平成37年度		経費区分		実施計画事業費		内線	3523
事務事業名	12347 公園施設整備事業										
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課										
施 策	06023300 公園整備と街中緑化の推進										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	080403 土木費・都市計画費・公園事業費									
	事業	030000 公園施設整備事業									
事業目的						事業概要・効果					
公共施設としての安全性と利便性を確保し、親しまれる公園づくりを推進する。						市民の安らぎと憩いの場として、魅力ある公園・緑地づくりを行う。 幼児から高齢者の各年齢層の誰もが、公園等を安全に利用するため、施設・遊具の計画的な修繕及び新設を行う。					

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
平成24年度 実績	平成25年度 実績
平成26年度 実績	平成27年度 予定
	公園の雨水対策の整備を行い、地域の皆さんに安心して利用していただく公園とする。

指標名	公園の整備数				
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				1
	実績				
指標選定の理由	安心・安全な公園とする。				
最終年度目標の根拠	公園の整備を行い、地域の皆さんに安心して利用していただく公園とする。				
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成26年度 決 算	平成27年度 予 算
事業費		0	4,230
特定財源	国庫支出金	0	1,692
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	2,200
	その他	0	0
一般財源		0	338
人員数(人)	正規職員	0.0	0.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	1,371.6
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	0.0	1,371.6
市民一人当たりの経費		0.0	0.1
総額		0.0	5,601.6

(単位：千円)

平成26年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成27年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	430	設計委託料
15節 工事請負費	3,800	工事費
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	公園外への雨水の流出を防止し、地域の皆さんに安心して利用される公園とする。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	近隣住民の財産を守り、安心して利用できる公園づくりを行う。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	今後、公園施設の長寿命化計画を実施し、国庫交付金など補助財源の確保に努める。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
平成27年度から実施

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	抜本的見直し（拡大）
総合評価コメント	
今後の公園管理を進める中で、長寿命化計画を策定し、大規模な公園施設の維持修繕計画を進める必要がある。	

2次評価

次年度以降の方向性	抜本的見直し（拡大）
2次評価コメント	
公園長寿命化計画を策定し、今後の公園の施設整備を進めていく必要がある	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	